



廃油で石けん作り 武蔵東小学校

10月23日(金)、武蔵東小学校の4年生児童(50人)が環境学習で廃油石けんを作りました。授業は、NPO法人ABC野外教育センターの田尾裕美さんと、NPO法人大分の海と川を守る会の是永庸子さんを講師に迎え行われました。台所などの生活排水が環境に与える影響について学習し、続いて是永さんの指導で廃油石けんを作りました。ペットボトルに苛性ソーダ、ハーブティー、廃油を入れて振り混ぜ、ドロドロになったら紙コップへ移しました。2週間ほど乾燥させれば、使用できる石けんになるということです。最後に児童を代表して、都留詩緒里さんが「ペットボトルを振るのが大変だったけど、出来上がって使う日が楽しみです。」と講師の皆さんへお礼を述べました。



清掃活動を行う国東たばこ販売協同組合武蔵地区の皆さん

たばこのポイ捨てやめて! 国東たばこ販売協同組合が美化活動

国東たばこ販売協同組合(田中諭理事長)の皆さんが、市内3カ所で清掃美化活動に取り組みました。10月14日(水)に武蔵町商工会周辺、安岐町バスターミナル周辺、16日(金)に国見総合支所周辺の国道や商店街で実施され、参加者の皆さんは、喫煙マナーの向上を呼びかけながら、道路に捨てられているたばこの吸殻・紙くすなどのごみを拾いました。



(左から)野田市長、吉武さん

行政相談委員総務大臣表彰を受賞 吉武玲子さん

10月20日(火)、永年にわたる行政相談委員活動の功績が認められ、総務大臣表彰を受賞された吉武玲子さん(安岐町油留木)が、受賞の報告に市役所を訪れました。吉武さんは、平成3年から安岐地域の行政相談委員として活躍され、現在も市民の皆さんからの相談を受け続けています。



シルバー人材センターの皆さん

とみくじマラソン ボランティア清掃

11月に開催のとみくじマラソン大会に向けて、参加する皆さんに気持ちよく走ってもらおうと、各種団体がボランティアで清掃活動を行いました。10月20日(火)午前8時から、国東市シルバー人材センターの皆さん48人が参加し、国東町田深で3班に分かれ、大会ウオークコース周辺の草刈りを行いました。また、9月20日(日)には、くにさきロータリークラブ、10月18日(日)には、富来地区公民館と国東警察署の皆さんが、マラソンコースの草刈りとごみ拾いを行いました。